



【NPOいた・エコ・ネット メールマガジン】

第 66号

2024年9月1日

発行責任者 NPO 法人いた・エコ・ネット理事会
連絡先 090-7223-4689 横山

- ① 夏休みエコスクール2024 8月4日(日)
- ② コットン成長記録 ②
- ③ 区民まつり 生ごみ回収作業 10月19日20日(土・日)
- ④ 今後の活動

① 夏休みエコスクール2024

★ 夏休みエコスクール 2024 教室★ の報告

村松しづ子さんの報告です。

テーマ 「かみコップでにじをみてみよう！」

実施日時 8月4日 14:00～15:30

実施場所 エコポリスセンター地階

参加人数 小学校1年生3名、2年生10名、3年生1名、4年生2名 計16名

スタッフ 横山、中嶋、蓮沼、村松 エコポリから担当 長谷川さん

今年度は2人の定員で、去年の倍の人数でしたが、うだるような暑さの中それも2時からという一番暑い時間帯でしたので、4人が欠席されました。それでも16人参加してくださいました。

上記のように1年生、2年生が8割で高学年(5,6年生)は0という状況は一応予想はしていましたので、エコな話はポイントを絞って、詳しい話はしないように、また工作・実験の原理も難しい話は省略しました。

工作の作業についても、カップの四角形や星型の穴あけは無理だろうとのエコポリスセンターの方々のお話で、44個全部こちらで穴あけをしておきました。また接着については両面テープ、木工ボンド、セロテープとそれぞれ材料に合ったものを使用していました。

<まとめ・感想> (こどもたちのアンケート記述から)

エコな話のまとめの質問

1. プラスチックがすてられると、うみのどうぶつやさかなはどうなりますか？
ア、たべて、しょうかできなくてしんでしまう。イ、べつにどうにもならない。
ウ、わからない。 (結果) ア、15名 白紙 1名
2. プラスチックごみをしげんにすることをどうおもいますか？
ア、めんどうだ。 イ、よいことできようりよくできる。
ウ、わからない (結果) イ、15名 白紙 1名

かんそう

1年生 1名	・にじをみれてたのしかった。・いえでもつくれるとわかった。にじがきれいだった。いえでもつくりたいです。・いろいろできてたのしかったです。
2年生 10名	・ほんとうににじみたいにみえて「すごいなあ」っておもった。コットンのなかに、まめみたいなものがはいつているってはじめてした。・にじがきれいでした。・分かりやすく、たのしかったからまたやりたいと思いました。 ・コットンをさわったらチクチクしたけど、みためはふわふわで、なかにはくろいたねが入っていた。・こうさくが楽しかったです。家でもやりたくなりました。にじもきれいだったので家でもちがうかたちのにじをつくりたいです。 ・プラスチックがにじがきれいに見えてうれしかったし、たのしかった。 ・プラスチックがずっとなくなることが知れました。にじがすごくきれいに見えてうれしかったです。・つかれた。じっけんはたのしかった。 ・たのしかったです。・プラスチックを光にあてたらにじが見えてうれしかったし、たのしかった。・おもしろかった。たのしかった。またつくりたい。
3年生 1名	・いろいろなことが勉強できてよかった。見た目はふわふわだったけど、チクチクしていたことがいがあった。中には黒いたねがはいつていたことが分かった。プラスチックはむげんにのこりつづけるのが分かった。
4年生 2名	・たのしかったです。こんどは、なぜひかってなな色に見えるのか知りたいです。・プラスチックを光にあてるとにじがどうして見えるかもっと調べてみたいです。

実施しての感想・反省 ―子どもたちのまとめ・感想から―

<エコな話のねらい> 「①コットンてな～に？ ②プラスチックってな～に？ ③いろいろなプラスチックもしげんごみになるの？」の3つにしぼってコットンは種から実がなることで植物であること、プラスチックは捨てられて海に入り、海の生物の死につながる、軽くてとんでしまうのできちんと回収してリサイクルしてもらう話を話しました。その中で、「資源」とは何かを質問してくれた子どもがいて、難しい言葉もちゃんと聞いて質問してくれることに素晴らしいと、感心しました。そして簡単な質問でしたがほぼ全員が、こちらの期待する応えに○をつけてくれました。

<「エコなはなし」についての子どもたちの感想> 子どもたちの感想の中に、コットンについて触ってみて固い種があること他に「チクチクする」という感想があり、実際に触れてもらうことは大切だと実感しました。またプラスチックはずっとなくならないことを知ってもらったのですが、それによって海の生物の死につながるということは、私がこの課題に、以前小学生(高学年)の授業で取り上げたとき、生徒がポイ捨てをするすことに対して激しい怒りを述べていたことからすると、時を経て周知のことになったからか、こちらの取り上げ方の変化からか感動は薄いようですが、事実としては一応子どもたちの意識の中に入ったと思います。

< 工作についての感想から > コットンを動物の毛に見立てて顔を作るというのはいいのですが、今までそういう形で人形を作ってきましたので、マンネリ化を避けるために、代わるものとして、「小さなプラスチックをつけて光を覗くことだけで虹が見える」という、動物の頭とは関係のない完成品を作ってもらうことにしました。いた・エコ・ネットがこだわってきたコットンと、紙のカップ、そして「小さなプラスチック(回折格子)」をちょっとつけるだけで、また違ったことが体験できるものができたわけです。

感想では、みんな喜んで楽しく思ってくれてよかったと思います。同じ印刷の動物の顔でも毛に当たるコットンの貼り付け方で個性的な動物のオブジェができました。子どもたちの想像力の可能性に感心した次第です。白い光の性質については少し触れましたが、かいせつこうし(回折格子)の原理はあえて説明しませんでした。4年生は「こんどはなぜ光ってなな色に見えるのかが知りたい。」また「プラスチックを光にあてると にじがどうして見えるのか、もっと調べてみたい。」と書いてくれていました。提供した側としてはうれしい限りです。

< 反省として > 工作についてあれだけやっておけば当日は難なくできると思っていたのですが、最初の動物の絵を両面テープで貼るところは個人の数だけテープがなかったの、数人が待たされていて何人かに慌てて切って手渡してあげるという状況でした。動物の絵は選択してもらるので、予め両面テープを張り付けてはおけません。今年度は昨年より30分長いので、時間的には十分間に合い支障はありませんでした。子どもたちにとって、セロテープは使いつけていても両面テープはあまり使用することがなかったということもあったようです。

最後に参加して下さったスタッフの方も、生徒数のわりに少なくて忙しい思いをされたと思います。暑い中遠くから来てただただで大変だったと思います。本当にお疲れさまでした。

夏やすみエコスクール担当の皆様、特に佐藤様には感謝申し上げます。運悪く家のプリンターが壊れてしまい、新しいプリンターを設置したばかりで、写真の転送がうまくいかず、カメラのSDカードからや印刷した絵をそのまま利用しての印刷をしてくださいました。また担当の長谷川様にも当日の道具類・機器類を揃えていただきありがとうございました。おかげさまで無事終わることができました。



② コットン成長記録 ②

2024年コットンの成長記録 2(6/20~8/22)

中嶋 都子

5月30日に苗植えをし、前回は6月14日までの成長記録をお伝えしました。

今回は、その後のコットンの成長をお伝えします。

この期間のコットンはぐんぐん背丈を伸ばします。

この時期の一番の楽しみは、「いつ花が咲くかな〜」「いつコットンボールが弾けるかな〜」ということでしょうか。

毎日様子見に行けないので私が行った時の記録ですが、今シーズン初の開花の確認は7月18日でした。コットンボールを見つけたのは8月7日です。残念ながら8月22日時点でコットンボールが弾けているのは確認できませんでした。ちなみに昨年の初収穫日は8月17日でした。こうやって成長記録を書いている最中にコットンボールが弾けているのではないかと気になっています。(笑)

○ 畑の様子





8月1日



8月22日

成長記録 (※高さはcm ※気温はプレートの根元の草の上で計測)

日付		天気	気温	時間	①	②	③	④	黒	最大	
6/20	木	曇り	31.0	15:55	6	6	9	6	13		
6/27	木	曇り	30.0	15:50	9	9	15	9	18		白ポット 20 cm超あり
7/4	木	晴れ		8:40	12	12	23	15	30	35	
7/18	木	晴れ	35.0	15:50	32	30	53	40	64	76	花が咲く
7/19	金	曇り	34.0	9:00							横山さんと支柱立て
日付		天気	気温	時間	①	②	③	④	黒	最大	
7/21	日	晴れ	43.0	12:00	46	36	60	46	74	90	
8/1	木	晴れ	31.0	15:55	52	72	82	78	90	120	
8/7	水	晴れ	35.0	15:30	63	93	106	96	102	140	コットンボール発見
8/15	木	晴れ	42.0	15:30	83	115	134	113	枯	140	
8/22	木	晴れ	31.0	15:17	90	134	150	130	—	148	他 160 cmあり

※ 紙ポットとの成長比較のために植えていた黒のビニールポット(上記、表の黒)は途中で枯れてしまいました。原因不明。

※ 植えたばかりの頃の紙ポットは成長が遅く心配しましたが、その後どんどん成長し紙ポットでも問題ないと思いました。紙ポット使用はまだ1年目で確実ではありませんが、今シーズンは根切り虫被害が少なかった印象です。



6月20日



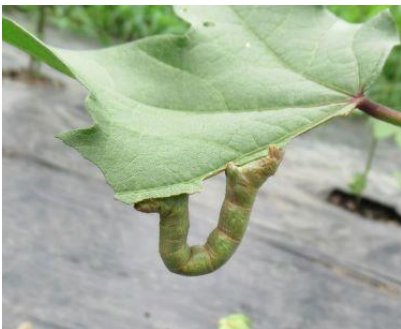
7月4日



7月18日



枯れそうなので植え替えしました。土の中からイモムシが出てきました。根の成長もよくなかったです。



今シーズン初のひとつの「近くの園児さんのコットン栽培体験」その後です。

この夏の危険な暑さで園児さんのお散歩ができないようで、たぶん花が咲いているのも見てないと思います。早くお散歩ができるようになればいいですね。

○ 番外編 ～腐葉土置き場の様子～

切り返しのために空けている場所ですが、腐葉土の栄養が残っていたのでしょうか…。ご遠慮してほしい植物がぼうぼうです。しかも周りの植物よりも大きくて、驚きました。鎌でざっと刈りましたが、約1か月後には元通りになっています。

みんなで作った腐葉土が、良くできたという証拠ですね。





③ 区民まつりの生ごみ回収作業

今年も10月19日20日(土・日)に、板橋区民まつりが開催されます。

先日、くらしと環境課から「今年も生ごみの回収を行っていただけるか」という問い合わせがありました。「やります」と返事をしました。

所管課やシルバー人材センターとの打ち合わせ、説明会、資材の準備(特に糠の調達)など、いろいろ準備がありますが、取り組みに向けて進めていきます。

区民まつり当日2日間は、長時間の作業になりますが、午前、午後と分担を決めて行います。昼食は、いた・エコ・ネットで用意します。皆さんの協力をお願いいたします。予定をしてください。



④ 今後の予定

- ・ 9月 4日(水) 10時半～12時 理事会
- ・ 9月10日(火) 14時～15時半 環境なんでも見本市実行委員会
- ・ 9月13日(木) 14時～15時半 環境団体連絡会
- ・ 9月23日(月・祝) 13時～16時 赤塚新町公園おそとカフェ 予定
- ・ 9月24日(火) 10時～11時 赤塚公園友の会議
- ・ 10月12日(土) 10時半～12時 赤塚公園 ドングリ祭り
- ・ 10月13日(日) どんぐり祭り予備日
- ・ 10月19日(土) 10時～17時半 区民まつり生ごみ回収作業
- ・ 10月20日(日) 10時半～17時 区民まつり生ごみ回収作業
- ・ 11月1日～30日 エコポリセンター活動展示 予定
- ・ 11月 1日(金) 10時半～11時半 シニア体験講座 受け入れ 収穫体験
- ・ 11月 6日(水) 10時半～12時 理事会
- ・ 11月14日(木) 14時～15時半 環境団体連絡会
- ・ 11月17日(日) 10時半～11時半 シニア体験講座受け入れ 収穫体験
- ・ 11月25日(月) 10時～11時 赤塚公園友の会議

コットン手入れ、収穫 適宜

- ・ 2月1日～2日 環境なんでも見本市 予定

赤字は皆さんの協力・参加をお願いします。



マガジン66号、8月中に発行しようと原稿をお願いしていました。が、暑さ負けで、何するのもおっくうで、なかなか取り掛かることができず、9月に入ったしまいました。申し訳ありません。

暑い暑いと過ごした酷暑の夏も終わりに近づき、早いもので9月。今年もあと4か月。日がたつ速さに驚いています。

台風の前線もここ2～3年、過去の様子を一変させて、迷走や関東地方から東北地方を通過するなど、豪雨が続いています。不安を感じる毎日です。環境を考えた取り組みを一人ひとりが、実行していく必要性を思います。

グループホームの泊りの日以外は7月20日(夏休み期間中)から、朝6時半からのラジオ体操に参加しました。第1と第2の体操10分足らずですが、理にかなった体操で、1か月半、体が柔らかくなりました。そして、汗がたくさん出ます。しばらく続けようと思っているところです。でも、疲れる……。

9月からの活動、皆さんと一緒に楽しく取り組んでいきたいと思ひます。頑張りましょう！！

文責横山

